

日ロ交流協会 第4回文化交流団

2010年8月25日～9月1日 於：ハバロフスク州ワニノ市

日程

- 8.25 ハバロフスク着
- 8.26 在ハバロフスク日本総領事館表敬訪問
空路にてワニノへ
- 8.27 ワニノ市長表敬訪問
ワニノ講座1日目
いけばな・着物ショー
- 8.28 ワニノ講座2日目
茶道・ふろしき
- 8.29 ワニノ講習アトラクション
アンコール着付ショー
夜行列車にてワニノよりハバロフスクへ
- 8.30 ハバロフスク着
- 8.31 ロシア国営ラジオ局ハバロフスク支局
(ラジオ収録)
在ハバロフスク日本総領事公邸夕食会

ワニノ市は、ハバロフスクの北東に位置する、小さな港町です。石狩市との交流により日本文化へ高い関心をお持ちで、「日本文化センター」という日本文化の研究をする施設があります。今回、華道・茶道・着物・ふろしき・和紙など日本の文化をお伝えすべく、8名のメンバーでワニノ市を訪問しました。



ワニノでの文化交流に先立ち、ハバロフスク日本総領事館を訪問しました。



ハバロフスクからワニノ市へ



小さな飛行機でソフィガバニ空港（ワニノに近い空港）に着くと、文化センターの皆様が迎えに来て下さっていました。疲れた体に、塩つきパンが美味しかったです。センターエントランスには私達の講座の大きなインフォメーションバーが設置されていました。



ワニノ市長表敬訪問



オジヤロフスキイ・ニコライ・セルゲイヴィチ市長との会談にて服部専務理事より今回の招聘に対し御礼を述べました。



8月27日から8月29日のワニノ市滞在中、日本文化センターでの講座を開催しました。各回40～50名ほどのご参加をいただきました。最終日は、「もっと着物を着てみたいという人がいます。センターにある着物を着付けて下さい。」というご要望があり、アンコール着付ショーを開催しました。お子様からご年配者まで、次々と希望者があり30名ほどがステージに上がりました。

いけばな



着物ショー



※最終日アンコール着付ショー

お茶会



風炉・釜のかわりにサモワールを使った御点前。サモワールの美しい模様が調和しています。

ふろしき・袱紗・和紙



参加された皆様の「日本の文化を知りたい」という熱意が感じられました。それにも増して、日本文化センター所長のナタリア・ソボレワさんはじめ、職員の皆様の多大なご協力に支えられました。





ワニノの皆さんと名残を惜しみ、ハバロフスクへの25時間列車の旅です。

ハバロフスク着後ゼニハイロフ氏と合流



当協会と交流のあるゼニハイロフ氏とともにダーチャを訪問



日本人墓地訪問



総領事公邸夕食会にご招待頂き、ワニノでの活動を写真にてご紹介しました。
高橋総領事・黒坂氏（ハバロフスク日本センター長）との会談では日本とロシアの交流を盛んにしたいという共通の思いを語り合いました。

ロシア国営ラジオ「ロシアの声」ハバロフスク支局にてラジオ収録（写真右から二番目が岡田和也氏）。
ワニノでの活動をお話させて頂きました。

2010年9月11日および9月25日に放送されました。
下記URLにアップされています。

http://www.geocities.jp/ruvr_sibegin/

ワニノの週刊新聞『ウォスホート・ヴァニーノ』2010.08.28.-09.03.号に掲載されました。